

東浦町公共施設個別施設計画
別冊

目次

No.	施設名	棟数	ページ数
1	役場庁舎	8棟	1
2	森岡分団詰所	1棟	5
3	緒川分団詰所	1棟	8
4	緒川新田分団詰所	1棟	11
5	石浜分団詰所	1棟	14
6	生路分団詰所	1棟	17
7	藤江分団詰所	1棟	20
8	北部防災倉庫	1棟	23
9	西部防災倉庫	1棟	25
10	役場東防災倉庫	1棟	27
11	福祉センター	1棟	29
12	旧ひだまり（総合ボランティアセンター併用）	1棟	31
13	森岡老人憩の家	1棟	33
14	緒川老人憩の家	2棟	35
15	緒川新田老人憩の家	1棟	37
16	相生老人憩の家	1棟	39
17	石浜老人憩の家	1棟	41
18	生路老人憩の家	1棟	43
19	藤江老人憩の家	1棟	45
20	東ヶ丘交流館	1棟	47
21	高齢者相談支援センター（勤労福祉会館内）	1棟	49
22	文化センター	1棟	51
23	藤江公民館	1棟	53
24	中央図書館	1棟	55
25	東浦文化広場（体育館、はなのき会館）	2棟	58
26	北部ふれあいセンター	1棟	61
27	西部ふれあいセンター	1棟	63
28	森岡保育園（なかよし学園併用）	3棟	65
29	森岡西保育園	1棟	67
30	緒川保育園	1棟	69
31	緒川新田保育園	1棟	71
32	石浜保育園	1棟	73
33	石浜西保育園	1棟	75
34	生路保育園	1棟	77

No.	施設名	棟数	ページ数
35	藤江保育園	1 棟	79
36	子育て支援センター（石浜西児童館併用）	1 棟	81
37	なかよし学園（森岡保育園併用）	2 棟	83
38	保健センター	2 棟	85
39	総合ボランティアセンター（旧ひだまり併用）	1 棟	88
40	森岡コミュニティセンター	1 棟	90
41	緒川コミュニティセンター	2 棟	92
42	卯ノ里コミュニティセンター	1 棟	95
43	石浜コミュニティセンター	1 棟	97
44	生路コミュニティセンター	1 棟	99
45	藤江コミュニティセンター	1 棟	101
46	勤労福祉会館	1 棟	103
47	郷土資料館	3 棟	105
48	森岡児童館	1 棟	108
49	緒川児童館	2 棟	110
50	緒川新田児童館（緒川新田老人憩の家併用）	2 棟	112
51	石浜児童館	3 棟	114
52	石浜西児童館（子育て支援センター併用）	1 棟	116
53	生路児童館	1 棟	118
54	藤江児童館	2 棟	120
55	学校給食センター	1 棟	122

改定履歴

改定年月	改定内容
2024年3月	スケジュール等の見直し
2025年4月	スケジュール等の見直し
2026年5月	スケジュール等の見直し

個別施設計画

1

施設名	役場庁舎	所在地	知多郡東浦町大字緒川字政所20
分類	行政施設	延床面積計	5,662.82 m ²
棟数	8 棟	建築年（当初）	1968年（昭和43年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
本庁舎	1968	鉄筋コンクリート造	地上 3 F 地下 1 F	3,395.02	80年（60+20）	キュービクル 非常用発電設備 空調設備 屋内消火栓設備 簡易専用水道設備
エレベーター棟	2005	鉄骨造	3 F	307.79	80年（45+35）	エレベーター
南庁舎	1994	鉄骨造	2 F	691.96	80年（45+35）	空調設備
西会議室棟	2003	軽量鉄骨造	2 F	338.18	80年（45+35）	空調設備
庁舎北倉庫	1987	鉄骨造	2 F	225.31	80年（45+35）	
北車庫	1971	鉄骨造	2 F	128.96	80年（45+35）	
南倉庫	2018	鉄骨造	2 F	406.20	80年（45+35）	
南西倉庫	1989	鉄骨造	1 F	169.40	80年（45+35）	

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （計画期間内に改修が必要な箇所）
本庁舎	28年 (2048年)	有	基準適合80%以上	年に数回程度苦情がある。	
エレベーター棟	65年 (2085年)	有	基準適合80%以上 かつ誘導基準80%以上		
南庁舎	54年 (2074年)	有	基準適合80%未満		
西会議室棟	63年 (2083年)	有	基準適合80%未満		空調
庁舎北倉庫	47年 (2067年)	有			屋根 外壁

北車庫	31年 (2051年)	未診断			
南倉庫	78年 (2098年)	有			
南西倉庫	49年 (2069年)	有			屋根 外壁

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (国土交通省、新営一般庁舎面積算定基準)	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの支出額。)行政評価27年度実績より
役場庁舎	法令で設置が義務付けられている。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	基準以上1.5倍未満。	10km圏内(定住自立圏域)に無い。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	<p>利用状況： 庁舎内職員数285人。本庁舎に3棟を増築し利用している。</p> <p>課題： OA機器や職員数の増加により、執務室が手狭になっています。また、時期により駐車場に不足が生じています。</p>				

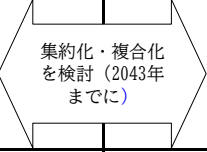
4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容 (今後10年間の予定)
本庁舎	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。(発電機改修他)2023年度に策定した東浦町公共施設再配置計画に基づき、防災中核拠点の形成に向け、半田消防署東浦支署との複合化を検討。
エレベーター棟	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。(EV改修)(本庁舎に合わせる)
南庁舎	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。(サーバー室空調)(本庁舎に合わせる)
西会議室棟	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。(壁紙)(本庁舎に合わせる)
庁舎北倉庫	現状維持	予定なし (本庁舎に合わせる)
北車庫	取壊し予定	具体的な時期、内容等については、今後検討 (本庁舎に合わせる)
南倉庫	現状維持	予定なし
南西倉庫	現状維持	予定なし

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	2023年度に策定した、東浦町公共施設再配置計画に基づき、半田消防東浦支署との複合化を検討し、2034年から2043年の間に役場庁舎を更新する予定です。

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
本庁舎		火災報知受信機更新100/屋内消火ポンプ更新300/非常発電機更新3500/		EV棟空調更新工事及び他空調更新検討 EV既存不適合改修1000	屋上防水 (必要最低限施工)	庁舎建替に向けての検討			 集約化・複合化 を検討(2043年 までに)	
エレベーター棟										
南庁舎	サーバー室 空調更新									
西会議室棟	壁紙張替									
庁舎北倉庫							耐久度調査			
北車庫										
南倉庫										
南西倉庫									耐久度調査	

個別施設計画

2

施設名	森岡分団詰所	所在地	知多郡東浦町大字森岡字前田3-4
分類	行政施設	延床面積計	99.94㎡
棟数	1 棟	建築年（当初）	1981年（昭和56年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（㎡）	目標耐用年数	主要な設備
森岡分団詰所	1981	鉄筋コンクリート	2 F	99.94	80年（60+20）	ホース乾燥塔

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐軍台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
森岡分団詰所	41年 （2061年）	有	基準適合80%未満	絶対数不足	屋根 外壁 トイレ シャッター ホース乾燥塔

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （国土交通省、新営一般庁舎面積算定基準）	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） （行政評価27年度実績より）
森岡分団詰所	法令で設置が義務付けられている。	大字等の地域に基づき配置し、過不足がない。	基準値以上1.5未満又は基準の2倍以上3倍未満	地域内または5Km圏内（町内）に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況：災害及び火災発生時に集合する 地域消防団員の詰所。小型ポンプ積載車、軽積載車（可搬）の車庫として利用。 課題：駐車場が狭い。 国道に隣接しているため、振動による電気設備への支障あり。 二級河川境川の浸水想定区域内、高潮浸水想定区域内にある。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
森岡分団詰所	現状維持	予定なし

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	<p>公共施設再配置案により、2033年度を目途に、森岡地区の他施設と複合する予定です。現施設について、複合後は使用しなくなることから、原則、緊急修繕以外については、行いません。</p> <p>再編等により使われなくなる施設及び土地については、再整備検討段階から利活用を検討します。また、利活用が見込めない場合は、用途廃止後速やかに除却または売却します。</p>

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
森岡分団詰所	← 集約化・複合化を検討 →									

個別施設計画

3

施設名	緒川分団詰所	所在地	知多郡東浦町大字緒川字北新田40-13
分類	行政施設	延床面積計	117.69㎡
棟数	1 棟	建築年（当初）	1978年（昭和53年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（㎡）	目標耐用年数	主要な設備
緒川分団詰所	1978	鉄筋コンクリート	1 F	117.69	80年（60+20）	

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
緒川分団詰所	38年 （2058年）	有	基準適合80%未満	絶対数不足	屋根 外壁 トイレ シャッター

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （国土交通省、新営一般庁舎面積算定基準）	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より）
緒川分団詰所	法令で設置が義務付けられている。	大字等の地域に基づき配置し、過不足がない。	基準値以上1.5未満又は基準の2倍以上3倍未満	地域内または5Km圏内（町内）に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況：災害及び火災発生時に集合する 地域消防団員の詰所。小型ポンプ積載車、軽積載車（可搬）の車庫として利用。 課題：詰所北側水路が越水した場合、車庫が浸水する可能性あり。二級河川境川の浸水想定区域内、高潮浸水想定区域内にある。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
緒川分団詰所	現状維持	予防保全のために必要な工事を実施。（屋根、トイレ）照明等のLED化。（2027年度予定）

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	<p>将来的には、再配置計画に基づく、地区拠点としての集約化・複合化を検討します。</p> <p>耐用年数（築60年）経過の2038年までに、コンクリートの中酸化、鉄筋の腐食状況等の耐久度調査を行います。その結果を踏まえ、長寿命化工事を実施し、再配置計画に基づく、集約化・複合化が行われるまで、現在の施設敷地で対応する予定です。</p> <p>なお、今後、消防団活動に支障をきたさないよう、総合的に判断しながら、修繕などを判断していきます。</p>

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
緒川分団詰所		LED化 工事								

個別施設計画

4

施設名	緒川新田分団詰所	所在地	知多郡東浦町大字緒川字寿久茂176
分類	行政施設	延床面積計	101.93㎡
棟数	1 棟	建築年（当初）	1987年（昭和62年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（㎡）	目標耐用年数	主要な設備
緒川新田分団詰所	1987	鉄筋コンクリート	2 F	101.93	80年（60+20）	ホース乾燥塔

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
緒川新田分団詰所	47年 （2067年）	有	基準適合80%未満	絶対数不足	屋根 外壁 トイレ シャッター ホース乾燥塔

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （国土交通省、新営一般庁舎面積算定基準）	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より）
緒川新田分団詰所	法令で設置が義務付けられている。	大字等の地域に基づき配置し、過不足がない。	基準値以上1.5未満又は基準の2倍以上3倍未満	地域内または5Km圏内（町内）に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況：災害及び火災発生時に集合する 地域消防団員の詰所。小型ポンプ積載車、軽積載車（可搬）の車庫として利用。 課題：駐車場がない。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
緒川新田分団詰所	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。（屋根、トイレ）照明等のLED化。（2027年度予定） 老朽化したホース乾燥塔の更新。

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	<p>耐用年数（築60年）経過の2047年までに、コンクリートの中酸化、鉄筋の腐食状況等の耐久度調査を行います。その結果を踏まえ、長寿命化工事を実施し、目標耐用年数（築80年）の2067年まで、現在の施設敷地に対応する予定です。</p> <p>ホース乾燥塔については、自立式への更新を行う予定です。</p> <p>なお、今後は、消防団活動に支障をきたさないよう、総合的に判断しながら、修繕などを判断していきます。</p>

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
緒川新田 分団詰所		LED化 工事	ホース乾燥塔の更新							

個別施設計画

5

施設名	石浜分団詰所	所在地	知多郡東浦町大字石浜字なかね11-1
分類	行政施設	延床面積計	103.24㎡
棟数	1 棟	建築年（当初）	1979年（昭和54年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（㎡）	目標耐用年数	主要な設備
石浜分団詰所	1979	鉄筋コンクリート	2 F	103.24	80年（60+20）	

2 建物評価

建物名称	残存年数	耐震性	機能性	利便性	老朽化
	（目標耐用年数）		（バリアフリー対応）	（駐車台数の過不足）	（改修が必要な箇所）
石浜分団詰所	39年（2059年）	有	基準適合80%未満	絶対数不足	屋根 外壁 トイレ シャッター

3 サービス評価

施設名称	必要性	配置状況	利用実態	代替施設の状況	運営コスト
	（町が管理運営すべき施設かどうか）		（適正な場所にあるか）	（国土交通省、新営一般庁舎面積算定基準）	（近隣に類似・代替施設の有無）
石浜分団詰所	法令で設置が義務付けられている。	大字等の地域に基づき配置し、過不足がない。	基準値以上1.5未満又は基準の2倍以上3倍未満	地域内または5Km圏内（町内）に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況：災害及び火災発生時に集合する 地域消防団員の詰所。小型ポンプ積載車、軽積載車（可搬）の車庫として利用。 課題：駐車場が狭い。 高潮浸水想定区域内にある。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
石浜分団詰所	現状維持	予防保全のために必要な工事を実施。（屋根、トイレ） 照明等のLED化。（2027年度予定）

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	<p>将来的には、再配置計画に基づく、地区拠点としての集約化・複合化を検討します。</p> <p>耐用年数（築60年）経過の2039年までに、コンクリートの中酸化、鉄筋の腐食状況等の耐久度調査を行います。その結果を踏まえ、長寿命化工事を実施し、再配置計画に基づく、集約化・複合化が行われるまで、現在の施設敷地で対応する予定です。</p> <p>なお、今後は、消防団活動に支障をきたさないよう、総合的に判断しながら、修繕を判断していきます。</p>

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
石浜分団詰所		LED化 工事								

個別施設計画

6

施設名	生路分団詰所	所在地	知多郡東浦町大字生路字門田30-12
分類	行政施設	延床面積計	99.22㎡
棟数	1 棟	建築年（当初）	1980年（昭和55年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（㎡）	目標耐用年数	主要な設備
生路分団詰所	1980	鉄筋コンクリート	2 F	99.22	80年（60+20）	

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
生路分団詰所	40年 （2060年）	有	基準適合80%未満	絶対数不足	屋根 外壁 トイレ シャッター

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （国土交通省、新営一般庁舎面積算定基準）	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より）
生路分団詰所	法令で設置が義務付けられている。	大字等の地域に基づき配置し、過不足がない。	基準値以上1.5未満又は基準の2倍以上3倍未満	地域内または5Km圏内（町内）に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況： 災害及び火災発生時に集合する 地域消防団員の詰所。小型ポンプ積載車、積載車（可搬）の車庫として利用。 課題： JR線路沿いのため、事故等影響を受ける可能性あり。 高潮浸水想定区域内にある。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
生路分団詰所	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。（屋根、トイレ）照明等のLED化。（2027年度予定）

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	<p>耐用年数（築60年）経過の2040年までに、コンクリートの中酸化、鉄筋の腐食状況等の耐久度調査を行います。その結果を踏まえ、長寿命化工事を実施し、目標耐用年数（築80年）の2060年まで、現在の施設敷地で対応する予定です。</p> <p>なお、今後は、消防団活動に支障をきたさないよう、総合的に判断しながら、修繕を判断していきます。</p>

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
生路分団詰所		LED化 工事								

個別施設計画

7

施設名	藤江分団詰所	所在地	知多郡東浦町大字藤江字須賀32-1
分類	行政施設	延床面積計	77.64㎡
棟数	1 棟	建築年（当初）	1975年（昭和50年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（㎡）	目標耐用年数	主要な設備
藤江分団詰所	1975	鉄骨造	1 F	77.64	80年（45+35）	

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
藤江分団詰所	35年 （2055年）	有	基準適合80%未満	絶対数不足	屋根 外壁 トイレ

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （国土交通省、新営一般庁舎面積算定基準）	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より）
藤江分団詰所	法令で設置が義務付けられている。	大字等の地域に基づき配置し、過不足がない。	基準値以上1.5未満又は基準の2倍以上3倍未満	地域内または5Km圏内（町内）に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況：災害及び火災発生時に集合する 地域消防団員の詰所。小型ポンプ積載車、軽積載車（可搬）の車庫として利用。 課題：鉄骨造のため、火災時の耐火性に劣る。 駐車場がない。 高潮浸水想定区域内にある。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
藤江分団詰所	予防保全を図る	2026年度に改修工事を行う予定。

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	<p>将来的には、再配置計画に基づく、地区拠点としての集約化・複合化を検討します。再配置計画に基づく、集約化・複合化が行われるまで、令和2年に実施した構造体耐久性調査の結果を踏まえた長寿命化工事を実施していきます。</p> <p>なお、今後は、消防団活動に支障をきたさないよう、総合的に判断しながら、現在の敷地内で施設を整備するか、他の公共用地で建て替えるかを検討をしていきます。</p>

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
藤江分団詰所	屋根・ トイレ 等工事									

個別施設計画

8

施設名	北部防災倉庫	所在地	知多郡東浦町大字緒川字屋敷二区61-1
分類	行政施設	延床面積計	269.78 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	1987年（昭和62年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
北部防災倉庫 （緒川児童クラブ 室・緒川コミュニ ティ駐車場併用、別 途計上）	1987	鉄骨造	2 F	269.78 （1,060.84m ² の 内）	80年（45+35）	

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用 年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の 過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
北部防災倉庫	47年 （2067年）	有	基準適合80%未満	全く苦情はな く、問題ない。	

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運 営すべき施設 かどうか）	配置状況 （適正な場所にあ るか）	利用実態 （国土交通省、新 営一般庁舎面積算 定基準）	代替施設の状況 （近隣に類似・ 代替施設の有 無）	運営コスト （町民一人当たりの支 出額。） 行政評価27年度実績よ り）
北部防災倉庫	町施策を推 進するうえ で、必要不 可欠。	過不足がなく、 ふさわしい場所 に配置。	基準値以上1.5未 満又は基準の2倍 以上3倍未満	地域内または 5Km圏内（町 内）に有る。	コストの推移は安定 している。
施設の利用状 況及び課題	利用状況：災害時の食料及び用品等の備蓄。 課題：倉庫が2階にあり、重量物や大きな物資の搬入・搬出が困難。 二級河川境川の浸水想定区域内、高潮浸水想定区域内にある。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
北部防災倉庫	現状維持	2032年に耐久度調査を行い、長寿命化工事の検討を行う。

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	耐用年数（築45年）経過の2032年を目途に耐久度調査を行い、調査結果により長寿命化工事を実施し、緒川地区拠点施設の供用開始時期を目途に廃止を検討します。

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
北部防災倉庫							耐久度 調査			

個別施設計画

9

施設名	西部防災倉庫	所在地	知多郡東浦町大字緒川字北鶴根25-4
分類	行政施設	延床面積計	268.74㎡
棟数	1 棟	建築年（当初）	2017年（平成29年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（㎡）	目標耐用年数	主要な設備
西部防災倉庫	2017	鉄骨造	1 F	268.74	80年（45+35）	

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
西部防災倉庫	77年 （2097年）	有	基準適合80%未満	全く苦情はなく、問題ない。	

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （国土交通省、新営一般庁舎面積算定基準）	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） （行政評価27年度実績より）
西部防災倉庫	町施策を推進するうえで、必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	基準値以上1.5未満又は基準の2倍以上3倍未満	地域内または5Km圏内（町内）に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況：災害時の食料及び用品等の備蓄。 課題：地域輸送拠点施設となっているが、多くの大型トラックが来た場合に対応が困難				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
西部防災倉庫	現状維持	予定なし

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	現状維持

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
西部防災倉庫										

個別施設計画

10

施設名	役場東防災倉庫	所在地	知多郡東浦町大字緒川字重右山33-1
分類	行政施設	延床面積計	184.69㎡
棟数	1 棟	建築年（当初）	2018年（平成30年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（㎡）	目標耐用年数	主要な設備
役場東 防災倉庫	2018	鉄骨造	1 F	184.69	80年（45+35）	

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
役場東 防災倉庫	78年 （2098年）	有	基準適合80%未満	全く苦情はなく、 問題ない。	

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （国土交通省、新営一般庁舎面積算定基準）	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より）
役場東 防災倉庫	町施策を推進するうえで、必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	基準値以上1.5未満又は基準の2倍以上3倍未満	地域内または5Km圏内（町内）に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況：災害時の食料及び用品等の備蓄。 課題：防災倉庫までの進入路が狭く、大型トラックの進入が困難				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
役場東 防災倉庫	現状維持	予定なし

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	現状維持

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
役場東 防災倉庫										

個別施設計画

11

施設名	福祉センター	所在地	知多郡東浦町大字石浜字岐路23-1
分類	福祉施設	延床面積計	1,186.98 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	1993年（平成5年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
福祉センター	1993	鉄筋コンクリート造	2 F	1,186.98	80年(60+20)	キュービクル エレベーター 空調設備 消防設備 給湯設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 (目標耐用年数)	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の過不足)	老朽化 (改修が必要な箇所)
福祉センター	53年 (2073年)	有	基準適合80%以上 かつ誘導基準80%以上	年に数回程度苦情がある。	屋根 外壁 エレベーター

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (サービス系(利用状況))	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの支出額。) 行政評価27年度実績より
福祉センター	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画とおりの利用状況(実績/計画=1.0)	10km圏内(定住自立圏域)に無い。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況：利用者数は、2022年度4,670人、2023年度4,690人、2024年度4,572人となっています。 課題：比較的軽微な修繕を行うことで施設の機能を維持しています。				

4 建物ごとの方針

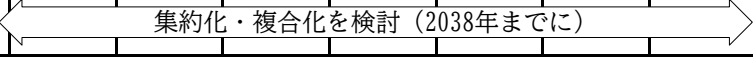
建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
福祉センター	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。（エレベーター）

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	再配置計画に基づき、2029年から2038年を目途に学習交流機能、社会教育機能、各種支援センターとの複合化を検討します。それまでの期間においては、建物・附属設備ともに適宜必要な修繕を行い、現状維持に努めます。

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
福祉センター	エレベーター (工事、監理)									


 集約化・複合化を検討 (2038年までに)

個別施設計画

12

施設名	旧ひだまり	所在地	知多郡東浦町大字緒川字屋敷二区61-1
分類	福祉施設	延床面積計	114.28 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	1987年（昭和62年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
旧ひだまり （総合ボランティアセンター併用）	1987	鉄骨造	1 F	114.28 （260.92m ² のうち）	80年（45+35）	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
旧ひだまり	47年 （2067年）	有	基準適合80%未満	全く苦情はなく、問題ない。	

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （サービス系（利用状況））	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
旧ひだまり	町施策を推進するうえで必要不可欠。	大字等地域に基づき配置し、過不足がない。	計画とおりの利用状況（実績／計画=1.0）	地区内または5km圏内（町内）に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況：月曜日から金曜日まで、ランチや歌声喫茶、さをり織りなど様々な地域活動の場として活用されています。 課題：比較的軽微な修繕を行うことで施設の機能を維持しています。				

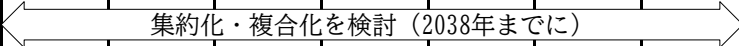
4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
旧ひだまり	現状維持	予定なし

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	再配置計画に基づき、2029年から2038年を目途に学習交流機能、社会教育機能、各種支援センターとの複合化を検討します。それまでの期間においては、適宜必要な修繕を行い、現状維持に努めます。 再編等により使われなくなる施設及び土地については、当該施設の再整備検討段階から利活用について検討します。また、利活用が見込めない場合は、用途廃止後即座に除却または売却します。

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
旧ひだまり							耐久度調査(ポランティアセンターと同時)			
 集約化・複合化を検討 (2038年までに)										

個別施設計画

13

施設名	森岡老人憩の家	所在地	知多郡東浦町大字森岡字段上3-5
分類	保健・福祉施設	延床面積計	171.69 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	1987年（昭和62年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
森岡老人憩の家	1987	木造	1 F	171.69	50年（30+20）	

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
森岡老人憩の家	17年 （2037年）	有	基準適合80%未満	全く苦情はなく、問題ない。	屋根 外壁 エアコン

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （サービス系（利用状況））	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
森岡老人憩の家	町施策を推進するうえで必要不可欠。	大字等地域に基づき配置し、過不足がない。	計画を下回る利用状況（実績/計画<1.0）	地区内または5km圏内（町内）に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況：利用者数は、2021年度1,607人、2022年度2,152人、2023年度2,341人、2024年度2,856人となっており、前年に比べて増加しています。 課題：耐用年数（築30年）も2017年と過ぎており、老朽化による軽微な修繕が増えています。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
森岡老人憩の家	現状維持	

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	世代間の交流を通じた活力ある地域づくりに資するため、2026年10月1日から交流館へ転換します。 公共施設再配置案により、2033年度を目途に、森岡地区の他施設と複合する予定であり、現施設について、複合後は使用しなくなることから、緊急修繕以外については、実施しません。 再編等により使われなくなる施設及び土地については、当該施設の再整備検討段階から利活用について検討します。また、利活用が見込めない場合は、用途廃止後即座に除却または売却します。

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
森岡 老人憩の家										

← 集約化・複合化を検討(2024年度から) →

個別施設計画

14

施設名	緒川老人憩の家	所在地	知多郡東浦町大字緒川字屋敷三区53
分類	保健・福祉施設	延床面積計	274.59 m ²
棟数	2 棟	建築年（当初）	1980年（昭和55年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
緒川老人憩の家	1980	木造	1 F	246.24	50年（30+20）	
陶芸室	1980	木造	1 F	28.35	50年（30+20）	

2 建物評価

建物名称	残存年数	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
	（目標耐用年数）				
緒川老人憩の家	10年 （2030年）	有	基準適合80%未満	全く苦情はなく、問題ない。	エアコン
陶芸室	10年 （2030年）	無	基準適合80%未満	全く苦情はなく、問題ない。	屋根

3 サービス評価

施設名称	必要性	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （サービス系（利用状況））	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
	（町が管理運営すべき施設かどうか）				
緒川老人憩の家	町施策を推進するうえで必要不可欠。	大字等地域に基づき配置し、過不足がない。	計画とおりの利用状況（実績／計画＝1.0）	地区内または5km圏内（町内）に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況：利用者数は、2021年度3,775、2022年度6,398人、2023年度7,354人、2024年度6,886人となっており、前年に比べて減少しています。 課題：陶芸室は2021年度に建物の改修を行いました。憩の家について、耐用年数（築30年）は2010年と過ぎておりますが、2009年に耐震改修工事を実施しています。今後は軽微な修繕にて建物の機能を維持する必要があります。また、交流館への転換にあたっては、男女別トイレへの再構成、ユニバーサルデザインの導入、エアコン設置等が必要です。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
緒川老人憩の家	現状維持	予防保全のために必要な工事を実施。（エアコン） 交流館への転換のための工事を実施。（トイレ）
陶芸室	現状維持	予防保全のために必要な工事を実施。（屋根） 交流館への転換のための工事を実施。（エアコン）

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	世代間の交流を通じた活力ある地域づくりに資するため、2026年10月1日から交流館へ転換します。 交流館への転換にあたっては、男女別トイレへの再構成、ユニバーサルデザインの導入、エアコン設置等の工事を実施します。 耐用年数（築30年）は2010年と過ぎていますが、2009年に耐震改修を実施しており、今後は適宜修繕を続けていきます。また、将来的には、再配置計画に基づく、地区拠点としての集約化・複合化について検討します。

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
緒川 老人憩の家	トイレ改修工事設計業務	トイレ改修工事 トイレ改修工事監理業務 LED更新工事								
陶芸室	エアコン設置									

個別施設計画

15

施設名	緒川新田老人憩の家	所在地	知多郡東浦町大字緒川字寿久茂34
分類	保健・福祉施設	延床面積計	358.22 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	1973年（昭和48年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積 (m ²)	目標耐用年数	主要な設備
緒川新田老人憩の家 (緒川新田児童館併用)	1973	鉄骨造	1 F	358.22 (660.29m ² のうち)	80年 (45+35)	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 (目標耐用年数)	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の過不足)	老朽化 (改修が必要な箇所)
緒川新田老人憩の家	33年 (2053年)	有	基準適合80%未満	全く苦情はなく、問題ない。	屋根 外壁

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (サービス系(利用状況))	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの支出額。)行政評価27年度実績より
緒川新田老人憩の家	町施策を推進するうえで必要不可欠。	大字等地域に基づき配置し、過不足がない。	計画を下回る利用状況(実績/計画<1.0)	地区内または5km圏内(町内)に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況：利用者数は、2021年度2,508人、2022年度3,779人、2023年度4,260人、2024年度4,370人となっており、前年に比べて増加しています。 課題：耐用年数(築45年)は2018年と過ぎておりますが、2009年に耐震改修工事を実施しています。今後は軽微な修繕にて建物及び附属設備の機能を維持していく必要があります。また、交流館への転換にあたっては、男女別トイレへの再構成、ユニバーサルデザインの導入、建具の改修等が必要です。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容 (今後10年間の予定)
緒川新田老人憩の家	現状維持	目標耐用年数(築80年)に至るまでは適宜修繕を続けて、長寿命化を目指します。 交流館への転換のための工事を実施。(トイレ、建具)

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	世代間の交流を通じた活力ある地域づくりに資するため、2026年10月1日から交流館へ転換します。 交流館への転換にあたっては、男女別トイレへの再構成、ユニバーサルデザインの導入、建具の改修等の工事を実施します。 耐用年数(築45年)の2018年は過ぎていますが、2009年に耐震改修を実施しております。今後は適宜修繕を続け、長寿命化を図り目標耐用年数(築80年)経過の2053年頃までは、現在の施設敷地で対応する予定をしています。また、将来的には、再配置計画に基づく、地区拠点としての集約化・複合化について検討します。

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
緒川新田 老人憩の家		トイレ改修工事設計業務 LED更新工事	トイレ改修工 トイレ改修工事監理業務 建具修繕工事		屋根外壁					

個別施設計画

16

施設名	相生老人憩の家	所在地	知多郡東浦町大字緒川字相生41-5
分類	保健・福祉施設	延床面積計	134.37 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	1983年（昭和58年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
相生老人憩の家	1983	木造	1 F	134.37	50年（30+20）	

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
相生老人憩の家	13年 （2033年）	有	基準適合80%未満	全く苦情はなく、問題ない。	外壁 床 エアコン

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設か）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （サービス系（利用状況））	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
相生老人憩の家	町施策を推進するうえで必要不可欠。	大字等地域に基づき配置し、過不足がない。	計画を下回る利用状況（実績／計画<1.0）	地区内または5km圏内（町内）に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況：利用者数は、2021年度715人、2022年度683人、2023年度1,043人、2024年度846人となっており、前年比べて減少しています。 課題：耐用年数（築30年）も2013年と過ぎており、老朽化による軽微な修繕が増えてきています。また、交流館への転換にあたっては、男女別トイレへの再構成、ユニバーサルデザインの導入等が必要です。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
相生老人憩の家	現状維持	予防保全のために必要な工事を実施。（床、エアコン） 交流館への転換のための工事を実施。（トイレ）

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	世代間の交流を通じた活力ある地域づくりに資するため、2026年10月1日から交流館へ転換します。 交流館への転換にあたっては、男女別トイレへの再構成、ユニバーサルデザインの導入等の工事を実施します。 目標耐用年数（築50年）経過の2033年頃までは、現在の施設敷地に対応する予定をしています。また、将来的には、再配置計画に基づく、地区拠点としての集約化・複合化について検討します。

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
相生 老人憩の家	トイレ 改修工 事設計 業務	トイレ改修 工事 トイレ改修 工事監理業 務 LED更新工事								

個別施設計画

17

施設名	石浜老人憩の家	所在地	知多郡東浦町大字石浜字連台37
分類	保健・福祉施設	延床面積計	588.74 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	1972年（昭和47年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
石浜老人憩の家	1972	鉄骨造	1 F	588.74	80年（45+35）	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
石浜老人憩の家	32年 （2052年）	有	基準適合80%未満	全く苦情はなく、問題ない。	エアコン

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （サービス系（利用状況））	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
石浜老人憩の家	町施策を推進するうえで必要不可欠。	大字等地域に基づき配置し、過不足がない。	計画を下回る利用状況（実績／計画<1.0）	地区内または5km圏内（町内）に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	<p>利用状況：利用者数は、2021年度3,690人、2022年度5,957人、2023年度7,333人、2024年度7,152人となっており、前年に比べて減少しています。</p> <p>課題：耐用年数（築45年）は2017年と過ぎていますが、2017年に耐震工事、2019年に屋根改修工事を実施しており、以降は軽微な修繕にて建物の機能を維持しています。付属設備については適宜更新を行う必要があり、2023年にエアコンの更新を実施しました。また、交流館への転換にあたっては、トイレのユニバーサルデザインの導入、床改修等が必要です。</p>				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
石浜老人憩の家	現状維持	予防保全のために必要な工事を実施。（エアコン） 交流館への転換のための工事を実施。（トイレ、床）

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	<p>世代間の交流を通じた活力ある地域づくりに資するため、2026年10月1日から交流館へ転換します。</p> <p>交流館への転換にあたっては、トイレのユニバーサルデザインの導入、床改修等の工事を実施します。</p> <p>目標耐用年数（築80年）である2052年まで残り30年程度となっていますが、耐用年数（築45年）の2017年には耐震改修工事を行い、2019年には屋根改修工事を実施しているため、施設機能を維持するに足りる状況であり、建物機能及びその用途を維持します。また、将来的には、再配置計画に基づく、地区拠点としての集約化・複合化について検討します。</p>

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
石浜 老人憩の家		トイレ改修工事設計業務 LED更新工事 床修繕	トイレ改修工事 トイレ改修工事監理業務							

個別施設計画

18

施設名	生路老人憩の家	所在地	知多郡東浦町大字生路字小太郎104-25
分類	保健・福祉施設	延床面積計	141.75 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	1982年（昭和57年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
生路老人憩の家	1982	木造	1 F	141.75	50年（30+20）	

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
生路老人憩の家	12年 （2032年）	有	基準適合80%未満	全く苦情はなく、問題ない。	床 エアコン

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （サービス系（利用状況））	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
生路老人憩の家	町施策を推進するうえで必要不可欠。	大字等地域に基づき配置し、過不足がない。	計画とおりの利用状況（実績/計画=1.0）	地区内または5km圏内（町内）に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況：利用者数は、2021年度1,026人、2022年度2,473人、2023年度2,657人、2024年度2,306人となっており、前年に比べて減少しています。 課題：耐用年数（築30年）も2012年と過ぎており、老朽化による軽微な修繕が増えてきています。また、交流館への転換にあたっては、男女別トイレへの再構成、ユニバーサルデザインの導入等が必要です。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
生路老人憩の家	現状維持	予防保全のために必要な工事を実施。（床、エアコン） 交流館への転換のための工事を実施。（トイレ）

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	世代間の交流を通じた活力ある地域づくりに資するため、2026年10月1日から交流館へ転換します。 交流館への転換にあたっては、男女別トイレへの再構成、ユニバーサルデザインの導入等の工事を実施します。 目標耐用年数（築50年）経過の2032年頃までは、現在の施設敷地で対応する予定をしています。また、将来的には、再配置計画に基づく、地区拠点としての集約化・複合化について検討します。

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
生路 老人憩の家	トイレ 改修工 事設計 業務	トイレ改修 工事 トイレ改修 工事監理業 務 LED更新工事								

個別施設計画

19

施設名	藤江老人憩の家	所在地	知多郡東浦町大字藤江字仏11-3
分類	保健・福祉施設	延床面積計	180.85 m ²
棟数	1 棟	建築年 (当初)	1997年 (平成9年)

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積 (m ²)	目標耐用年数	主要な設備
藤江老人憩の家	1997	鉄骨造	1 F	180.85	80年 (45+35)	

2 建物評価

建物名称	残存年数 (目標耐用年数)	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の過不足)	老朽化 (改修が必要な箇所)
藤江老人憩の家	57年 (2077年)	有	基準適合80%未満	全く苦情はなく、問題ない。	外壁 エアコン

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (サービス系(利用状況))	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの支出額。) 行政評価27年度実績より
藤江老人憩の家	町施策を推進するうえで必要不可欠。	大字等地域に基づき配置し、過不足がない。	計画を下回る利用状況 (実績/計画 < 1.0)	地区内または5km圏内 (町内) に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況 : 利用者数は、2021年度は1,884人、2022年度3,249人、2023年度3,880人、2024年度4,462人となっており、前年に比べて増加しています。 課題 : 交流館への転換にあたっては、男女別トイレへの再構成、ユニバーサルデザインの導入、多世代交流拠点としてのコンセプトに沿った外観デザインへの刷新等が必要です。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容 (今後10年間の予定)
藤江老人憩の家	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。(エアコン) 交流館への転換のための工事を実施。(トイレ、外壁)

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	世代間の交流を通じた活力ある地域づくりに資するため、2026年10月1日から交流館へ転換します。 交流館への転換にあたっては、男女別トイレへの再構成、ユニバーサルデザインの導入、多世代交流拠点としてのコンセプトに沿った外観デザインへの刷新等の工事を実施します。 目標耐用年数(築80年)経過の2077年頃までは、現在の施設敷地で対応する予定をしています。また、将来的には、再配置計画に基づく、地区拠点としての集約化・複合化について検討します。

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
藤江 老人憩の家		トイレ改修 工事設計業 務 LED更新工事 外壁改修	トイレ改 修工事 トイレ改 修工事監 理業務							

個別施設計画

20

施設名	東ヶ丘交流館	所在地	知多郡東浦町大字緒川字西高根1-95
分類	保健・福祉施設	延床面積計	136.64 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	2006年（平成18年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
東ヶ丘交流館	2006	木造	1 F	136.64	50年（30+20）	

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
東ヶ丘交流館	36年 （2056年）	有	基準適合80%未満	年に数回程度苦情がある。	屋根 外壁

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （サービス系（利用状況））	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
東ヶ丘交流館	町施策を推進するうえで必要不可欠。	大字等地域に基づき配置し、過不足がない。	計画とおりの利用状況（実績／計画＝1.0）	地区内または5km圏内（町内）に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況：利用者数は、2021年度は1,946人、2022年度3,183人、2023年度4,362人、2024年度5,176人となっており、前年に比べて増加しています。 課題：附属設備の点検や修繕については、今後対応していく必要があります。また、多世代交流拠点としてのコンセプトに沿った外観デザインへの刷新等が必要です。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
東ヶ丘交流館	現状維持	予防保全のために必要な工事を実施。（屋根） 多世代交流拠点として必要な工事を実施。（外壁）

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	世代間の交流を通じた活力ある地域づくりに資するため、2026年10月1日から多世代交流施設へ転換します。 多世代交流施設への転換にあたっては、多世代交流拠点としてのコンセプトに沿った外観デザインへの刷新等の工事を実施します。 施設建物・及び附属設備ともに2006年に設置した比較的新しい施設になるため、現在の建物の機能及びその用途を維持します。また、将来的には、再配置計画に基づく、地区拠点としての集約化・複合化について検討します。

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
東ヶ丘交流館	屋根外壁	LED更新工事								

個別施設計画

21

施設名	高齢者相談支援センター	所在地	知多郡東浦町大字石浜字岐路28-2
分類	保健・福祉施設	延床面積計	115.20 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	1979年（昭和54年） 2015年設置

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
高齢者相談支援センター （勤労福祉会館併用）	1979	鉄筋コンクリート造	2 F	115.20 （2,694.49のうち）	80年（60+20）	勤労福祉会館で対応

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
高齢者相談支援センター （勤労福祉会館内）	39年 （2059年）	有	基準適合80%以上	年に数回程度苦情がある。	

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （サービス系（利用状況））	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
高齢者相談支援センター	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、相応しい場所に配置	計画とおりの利用状況（実績／計画＝1.0）	10km圏内（定住自立圏域）に無い。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況：相談者実数は、2021年度1,972件、2022年度2,115件、2023年度2,601件です。 課題：施設の老朽化が進んでいるため、各所で修繕が必要となっています。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
高齢者相談支援センター	現状維持	予定なし（施設は商工農政課対応）

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	2015年より、現在の位置である勤労福祉会館2階に設置し、2016年には事務所拡張工事を実施。 再配置計画に基づき、2029年から2038年を目途として、学習交流機能、社会教育機能、各種支援センターとの複合化を検討します。

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
高齢者相談支援センター										

← 集約化・複合化を検討（2038年までに） →

個別施設計画

22

施設名	文化センター	所在地	知多郡東浦町大字石浜字岐路10
分類	社会教育施設	延床面積計	1,993.50 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	1977年（昭和52年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
文化センター	1977	鉄筋コンクリート造	2 F	1,993.50	80年（60+20）	キュービクル 空調設備 エレベーター

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
文化センター	37年 （2057年）	有	基準適合80%以上 かつ誘導基準80%以上	年に数回程度苦情がある。	空調

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （貸館、貸室、体育館等の稼働率）	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
文化センター	町施策を推進するうえで必要不可欠。	大字等の地域に基づき配置し、過不足がない	稼働率50%未満	地区内または5km圏内（町内）に限る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況：2022年度：26,432人、2023年度：36,667人、2024年度：39,744人 課題：施設の老朽化が進んでいるため、各所で修繕が必要である。イベント開催時等、駐車場が不足する。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
文化センター	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。（EV）

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	再配置計画に基づき、2029年から2038年を目途として、学習交流機能、社会教育機能、各種支援センターとの複合化を検討します。

6 スケジュール

	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
文化センター		エレベーター 設計	エレベーター 工事監理 業務			耐久度調 査				
				← 集約化・複合化を検討（2038年までに） →						
		LED照明借上(2023年度から)								

個別施設計画

23

施設名	藤江公民館	所在地	知多郡東浦町大字藤江字須賀67
分類	社会教育施設	延床面積計	392.40 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	1968年（昭和43年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
藤江公民館	1968	鉄筋コンクリート造	2 F	392.40	80年（60+20）	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
藤江公民館	28年 （2048年）	有	基準適合80%未満	年に数回程度苦情がある。	屋根 空調

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （貸館、貸室、体育館等の稼働率）	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
藤江公民館	町施策を推進するうえで必要不可欠。	大字等の地域に基づき配置し、過不足がない。	稼働率50%未満	地区内または5km圏内（町内）に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況：2022年度：2,881人、2023年度：4,463人、2024年度：3,982人 課題：施設の老朽化が進んでいるため、各所で修繕が必要である。場所がわかりにくく、駐車場の通路も狭いため、駐車しにくく、駐車できる台数も少ない。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
藤江公民館	廃止	2027年3月31日をもって廃止の方針

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
廃止	2027年3月31日をもって廃止の方針

6 スケジュール

	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
藤江公民館	廃止 解体設計	解体								

個別施設計画

24

施設名	中央図書館	所在地	知多郡東浦町大字緒川字平成81
分類	社会教育施設	延床面積計	2,634.73 ㎡
棟数	1 棟	建築年（当初）	1991年（平成3年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（㎡）	目標耐用年数	主要な設備
中央図書館	1991	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造	2 F	2,634.73	80年（60+20）	キュービクル エレベーター 空調設備 消防設備 閉架スタックランナー

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
中央図書館	51年 （2071年）	有	基準適合80%以上 かつ誘導基準80%以上	年に数回程度苦情がある。	屋根 外壁 キュービクル エレベーター 消防設備 閉架スタックランナー 空調

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （図書館・サービス系（利用状況））	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
中央図書館	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画とおりの利用状況（実績／計画＝1.0）	10km圏内（定住自立圏域）に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況：利用者数 2022年：111,260人、2023年：113,987人、2024年：118,206人 課題：完成から30年以上が経過し、施設老朽化による修繕が各所で必要となっている。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
中央図書館	予防保全を図る	予防保全のために、必要な工事を実施。

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	<p>再配置計画に基づき、2029年から2038年を目途に学習交流機能、社会教育機能、各種支援センターとの複合化を検討します。なお、更新までは必要な修繕を適宜実施します。</p> <p>再編等により使われなくなる施設及び土地については、当該施設の再整備検討段階から利活用について検討します。また、利活用が見込めない場合は、用途廃止後即座に除却または売却します。</p>

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
中央図書館							キュービクル	空調		
	 集約化・複合化を検討（2038年までに）									

個別施設計画

25

施設名	東浦文化広場 (体育館、はなのき会館)	所在地	知多郡東浦町大字生路字狭間80
分類	体育館：体育施設 はなのき会館：社会教育・コミュニティ施設	延床面積計	3,325.02 m ²
棟数	2 棟	建築年(当初)	1983年(昭和58年)

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積(m ²)	目標耐用年数	主要な設備
体育館	1983	鉄筋コンクリート造	2 F	2,871.99	80年(60+20)	キュービクル 空調設備 非常用発電機
はなのき会館	1983	鉄筋コンクリート造	1 F	453.03	80年(60+20)	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 (目標耐用年数)	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の過不足)	老朽化 (改修が必要な箇所)
体育館	43年 (2063年)	有	基準適合80%未満	年に数回程度苦情あり	屋根 外壁 空調 など
はなのき会館	43年 (2063年)	有	基準適合80%未満	年に数回程度苦情あり	屋根 外壁 空調 など

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (貸館、貸室、体育館等の稼働率)	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの支出額。) 行政評価27年度実績より
東浦文化広場 (体育館、はなのき会館)	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	稼働率50%以上	地区内または5km圏内(町内)に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	<p>利用状況：併設のグラウンドやテニスコートを含め、多くの方々にスポーツ活動や文化活動で利用されている。特に、町スポーツ協会の大会や競技スポーツ団体、健康体操グループなどの主な活動場所として利用されている。 2021年度：49,221人、2022年度：73,307人、2023年度：70,301人、2024年度：72,032人</p> <p>課題：施設の老朽化が進んでいるため、各所で修繕が必要。定期点検等により施設の予防保全を行い、異常・故障が確認された場合は速やかに補修等を実施する。また、年々気温が上昇していることに伴い、改築を検討する際にはアリーナ等に冷房設備を導入するか検討する必要がある。</p>				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
体育館	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。
はなのき会館	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	1983年に建設しており、老朽化が進んでいる。保全計画を立て、安全に運営できるよう施設管理を行っていく。また、東浦町公共施設再配置計画に基づく、東浦中学校の移転、複合化の方向性についても検討します。

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
体育館	・高圧ケーブル、サブ変送機高圧ケーブル更新 ・非常放送用設備電池交換									
	← 東浦中学校との複合化を検討（2024年度から） →									
	← LED照明借上（2021年度から） →									
はなのき会館	・防火シャッター蓄電池交換									
	← 東浦中学校との複合化を検討（2024年度から） →									
	← LED照明借上（2021年度から） →									

個別施設計画

26

施設名	北部ふれあいセンター	所在地	知多郡東浦町大字森岡字森の里97
分類	体育施設	延床面積計	721.38 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	1994年（平成6年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
北部ふれあいセンター	1994	木造	1 F	721.38	50年（30+20）	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
北部ふれあいセンター	24年 （2044年）	有	基準適合80%未満	全く苦情はなく、問題ない	空調 外壁 床 など

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （貸館、貸室、体育館等の稼働率）	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
北部ふれあいセンター	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	稼働率70%以上	地区内または5km圏内（町内）に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況：定期的に利用される方が多く、スポーツ活動や文化活動で多くの方に利用されている。 2021年度：18,934人、2022年度：21,214人、2023年度：22,440人、2024年度：23,011人 課題：施設の老朽化が進んでいるため、各所で修繕が必要。定期点検等により施設の事前保全を行い、異常・故障が確認された場合は速やかに補修等を実施する。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
北部ふれあいセンター	長寿命化工事	長寿命化工事等を行う。（空調、床など）

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
改築	森岡地区拠点施設基本構想・基本計画との整合性を図っていきます。 再編等により使われなくなる施設及び土地については、当該施設の再整備検討段階から利活用について検討します。また、利活用が見込めない場合は、用途廃止後即座に除却または売却します。

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
北部ふれあいセンター	集約化・複合化を検討（2024年度から）									
	LED照明借上（2024年度から）									

個別施設計画

27

施設名	西部ふれあいセンター	所在地	知多郡東浦町大字緒川字東仙台8-7
分類	体育施設	延床面積計	713.03 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	1993年（平成5年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
西部ふれあいセンター	1993	鉄骨造	1 F	713.03	80年（45+35）	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
西部ふれあいセンター	53年 （2073年）	有	基準適合80%未満	全く苦情はなく、問題ない	屋根 外壁 空調 など

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （貸館、貸室、体育館等の稼働率）	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
西部ふれあいセンター	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	稼働率70%以上	地区内または5km圏内（町内）に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況：定期的に利用される方が多く、スポーツ活動や文化活動で多くの方に利用されている。 2021年度：15,319人，2022年度：18,540人，2023年度：18,475人，2024年度：17,020人 課題：施設の老朽化が進んでいるため、各所で修繕が必要。定期点検等により施設の予防保全を行い、異常・故障が確認された場合は速やかに補修等を実施する。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
西部ふれあいセンター	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。（屋根、外壁、空調、トイレ）

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	1993年に建設しており、老朽化が進んでいる。保全計画を立て、安全に運営できるよう施設管理を行っていく。また、将来的には、再配置計画に基づく、地区拠点としての集約化・複合化について検討します。耐用年数（築45年）経過の2038年には、耐久度調査のうえ、長寿命化工事を実施し、再配置計画に基づく、集約化・複合化の時期までは、現在の施設敷地でも対応できるよう検討する。

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
西部ふれあい センター	・空調改修 工事				屋根工事					
	 LED照明借上(2024年度から)									

個別施設計画

28

施設名	森岡保育園	所在地	知多郡東浦町大字森岡字岡田74
分類	子育て支援施設	延床面積計	617.49 m ²
棟数	3 棟	建築年（当初）	1971年（昭和46年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
森岡保育園 <small>（なかよし学園併用、別途計上）</small>	1971	鉄骨造	1 F	601.56 <small>（686.61m²の内）</small>	80年（45+35）	空調設備 調理機器
給食室	2007	木造	1 F	5.40	50年（30+20）	
倉庫	2007	木造	1 F	10.53	50年（30+20）	

2 建物評価

建物名称	残存年数 <small>（目標耐用年数）</small>	耐震性	機能性 <small>（バリアフリー対応）</small>	利便性 <small>（駐車台数の過不足）</small>	老朽化 <small>（計画期間内に改修が必要な箇所）</small>
森岡保育園	31年 <small>（2051年）</small>	有	基準適合80%未満	年に数回程度苦情がある。	屋根 外壁
給食室	37年 <small>（2057年）</small>	有	基準適合80%未満	/	
倉庫	37年 <small>（2057年）</small>	有	基準適合80%未満		

3 サービス評価

施設名称	必要性 <small>（町が管理運営すべき施設かどうか）</small>	配置状況 <small>（適正な場所にあるか）</small>	利用実態 <small>（サービス系（利用状況））</small>	代替施設の状況 <small>（近隣に類似・代替施設の有無）</small>	運営コスト <small>（町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より</small>
森岡保育園	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画とおりの利用状況（実績／計画=1.0）	地区内または5km圏内（町内）に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況：定員90人、園児数 2022年度、51人、2023年度、48人、2024年度、50人 課題：建物老朽化等に伴い、建て替え等を含めた今後の方針の検討が必要。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容 <small>（今後10年間の予定）</small>
森岡保育園	予防保全を図る	森岡地区拠点施設としての基本構想、基本計画の実行まで、必要な工事を実施。

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
改築	東浦町公共施設再配置計画モデル事業（森岡地区拠点施設）の対象施設として、複合化施設を目指します。 また、保育園運営に関しては、森岡西保育園との集約、民営化を視野に検討を進めます。 なお、町道吉田線拡幅に伴い、給食室を解体する方向性としています。 再編等により使われなくなる施設及び土地については、当該施設の再整備検討段階から利活用について検討します。また、利活用が見込めない場合は、用途廃止後即座に除却または売却します。

6 スケジュール

施設名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
森岡保育園	 集約化・複合化を検討(2024年度から)									
給食室	解体工 事設計	解体工事								
倉庫										

個別施設計画

29

施設名	森岡西保育園	所在地	知多郡東浦町大字森岡字森の里84
分類	子育て支援施設	延床面積計	1,337.30 m ²
棟数	1 棟	建築年 (当初)	1975年 (昭和50年)

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積 (m ²)	目標耐用年数	主要な設備
森岡西保育園	1975	鉄筋コンクリート造	2 F	1,337.30	80年 (60+20)	空調設備 調理機器

2 建物評価

建物名称	残存年数 (目標耐用年数)	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の過不足)	老朽化 (計画期間内に改修が必要な箇所)
森岡西保育園	35年 (2055年)	有	基準適合80%未満	年に数回程度苦情がある。	外壁

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (サービス系(利用状況))	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの支出額。)行政評価27年度実績より
森岡西保育園	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画とおりの利用状況(実績/計画=1.0)	地区内または5km圏内(町内)に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況 : 定員180人、園児数 2022年度、165人、2023年度、177人、2024年度、174人 課題 : 森岡保育園の今後の方向性と合わせて、森岡地区の保育園のあり方の検討が必要				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容 (今後10年間の予定)
森岡西保育園	予防保全を図る	森岡地区拠点施設としての基本構想、基本計画の実行まで、必要な工事を実施。

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	東浦町公共施設再配置計画モデル事業(森岡地区拠点施設)の対象施設として、複合化施設を目指します。 また、保育園運営に関しては、森岡保育園との集約、民営化を視野に検討を進めます。 跡地活用に関して、保育ニーズを踏まえた上で、検討している最中です。

6 スケジュール

施設名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
森岡西保育園	← 集約化・複合化を検討（2024年度から） →									

個別施設計画

30

施設名	緒川保育園	所在地	知多郡東浦町大字緒川字笠松50-1
分類	子育て支援施設	延床面積計	1,790.07 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	1975年（昭和50年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積 (m ²)	目標耐用年数	主要な設備
緒川保育園	1975	鉄筋コンクリート造	1 F	1,790.07	80年 (60+20)	空調設備 調理機器

2 建物評価

建物名称	残存年数 (目標耐用年数)	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の過不足)	老朽化 (計画期間内に改修が必要な箇所)
緒川保育園	35年 (2055年)	有	基準適合80%未満	年に数回程度苦情がある。	外壁 空調

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (サービス系(利用状況))	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの支出額。)行政評価27年度実績より
緒川保育園	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画を上回る利用状況(実績/計画>1.0)	地区内または5km圏内(町内)に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況：定員300人、園児数 2022年度、266人、2023年度、238人、2024年度、223人 課題：子どもの迎えの時間は、駐車場が狭いため、渋滞が発生している。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容 (今後10年間の予定)
緒川保育園	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施(外壁、空調)

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	耐用年数(築60年)経過の2035年を目途に耐久度調査を行い、調査結果を基に長寿命化工事を実施し、目標耐用年数(築80年)経過の2055年までは、現在の施設敷地で対応する予定をしております。

6 スケジュール

施設名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
緒川保育園	調理室遊戯室空調									耐久度調査
	LED貸借（2024年度から）									

個別施設計画

31

施設名	緒川新田保育園	所在地	知多郡東浦町大字緒川字肥後原1-28
分類	子育て支援施設	延床面積計	1,266.10 m ²
棟数	1 棟	建築年 (当初)	1992年 (平成4年)

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積 (m ²)	目標耐用年数	主要な設備
緒川新田保育園	1992	鉄骨造	1 F	1,266.10	80年 (45+35)	空調設備 調理機器

2 建物評価

建物名称	残存年数 (目標耐用年数)	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の過不足)	老朽化 (計画期間内に改修が必要な箇所)
緒川新田保育園	52年 (2072年)	有	基準適合80%未満	全く苦情はなく、問題ない。	外壁 空調

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (サービス系(利用状況))	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの支出額。) 行政評価27年度実績より
緒川新田保育園	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画とおりの利用状況(実績/計画=1.0)	地区内または5km圏内(町内)に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況 : 定員220人、園児数 2022年度、132人、2023年度、118人、2024年度、123人 課題 : 特になし				


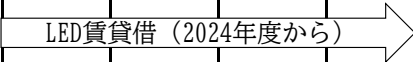
4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容 (今後10年間の予定)
緒川新田保育園	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施(外壁、空調)

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	2028年度を目途に民営化を目指します。現時点のスケジュールは、2026年度に業者選定を行い、2027年度に県への認可手続きを開始する予定です。

6 スケジュール

施設名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
緒川新田 保育園	 民営化を 検討									
	 LED賃貸借 (2024年度から)									

個別施設計画

32

施設名	石浜保育園	所在地	知多郡東浦町大字石浜字白山1-3
分類	子育て支援施設	延床面積計	1,768.49 m ²
棟数	1 棟	建築年 (当初)	1978年 (昭和53年)

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積 (m ²)	目標耐用年数	主要な設備
石浜保育園	1978	鉄筋コンクリート造	2 F	1,768.49	80年(60+20)	空調設備 調理機器

2 建物評価

建物名称	残存年数 (目標耐用年数)	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の過不足)	老朽化 (計画期間内に改修が必要な箇所)
石浜保育園	38年 (2058年)	有	基準適合80%未満	年に数回程度苦情がある。	屋根 外壁

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (サービス系(利用状況))	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの支出額。) 行政評価27年度実績より
石浜保育園	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画を上回る利用状況(実績/計画>1.0)	地区内または5km圏内(町内)に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況：定員300人、園児数 2022年度、206人、2023年度、211人、2024年度、187人 課題：特になし				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容 (今後10年間の予定)
石浜保育園	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施(屋根、外壁)

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	2028年度を目途に民営化を目指します。現時点のスケジュールは、2026年度に業者選定を行い、2027年度に県への認可手続きを開始する予定です。

6 スケジュール

施設名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
石浜保育園		火災報知器更新			トイレ改修					
	← 民営化を検討 →									
	LED賃貸借 (2024年度から) →									

個別施設計画

33

施設名	石浜西保育園	所在地	知多郡東浦町大字石浜字三本松1-1
分類	子育て支援施設	延床面積計	1,770.36 m ²
棟数	1 棟	建築年 (当初)	1974年 (昭和49年)

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積 (m ²)	目標耐用年数	主要な設備
石浜西保育園	1974	鉄筋コンクリート造	2 F	1,770.36	80年 (60+20)	空調設備 消防設備 調理機器

2 建物評価

建物名称	残存年数 (目標耐用年数)	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の過不足)	老朽化 (計画期間内に改修が必要な箇所)
石浜西保育園	34年 (2054年)	有	基準適合80%未満	年に数回程度苦情がある。	屋根

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (サービス系(利用状況))	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの支出額。)行政評価27年度実績より
石浜西保育園	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画とおりの利用状況 (実績/計画=1.0)	地区内または5km圏内(町内)に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況 : 定員280人、園児数 2022年度、203人、2023年度、184人、2024年度、165人 課題 : 特になし				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容 (今後10年間の予定)
石浜西保育園	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施 (屋根)

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	耐用年数(築60年)経過の2034年を目途に耐久度調査を行い、調査結果を基に長寿命化工事を実施し、目標耐用年数(築80年)経過の2054年までは、現在の施設敷地で対応する予定をしております。

6 スケジュール

施設名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
石浜西保育園	調理室遊戯室空調			トイレ改修					耐久度調査	
	LED賃貸借（2024年度から）									

個別施設計画

34

施設名	生路保育園	所在地	知多郡東浦町大字生路字梨ノ木62-2
分類	子育て支援施設	延床面積計	1,001.73 m ²
棟数	1 棟	建築年 (当初)	1991年 (平成3年)

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積 (m ²)	目標耐用年数	主要な設備
生路保育園	1991	鉄骨造	2 F	1,001.73	80年 (45+35)	空調設備 調理機器

2 建物評価

建物名称	残存年数	耐震性	機能性	利便性	老朽化
	(目標耐用年数)		(バリアフリー対応)	(駐車台数の過不足)	(計画期間内に改修が必要な箇所)
生路保育園	46年 (2071年)	有	基準適合80%未満	年に数回程度苦情がある。	屋根 外壁

3 サービス評価

施設名称	必要性	配置状況	利用実態	代替施設の状況	運営コスト
	(町が管理運営すべき施設かどうか)	(適正な場所にあるか)	(サービス系(利用状況))	(近隣に類似・代替施設の有無)	(町民一人当たりの支出額。) 行政評価27年度実績より
生路保育園	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画とおりの利用状況 (実績/計画=1.0)	地区内または5km圏内 (町内) に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況 : 定員170人、園児数 2022年度、122人、2023年度、129人、2024年度、127人 課題 : 特になし				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容 (今後10年間の予定)
生路保育園	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施 (屋根・外壁)

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	耐用年数 (築45年) 経過の2036年を目途に耐久度調査を行い、調査結果を基に長寿命化工事を実施し、目標耐用年数 (築80年) 経過の2071年までは、現在の施設敷地で対応する予定をしております。

6 スケジュール

施設名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
生路保育園	調理室遊戯室空調									
	電気設備			屋根						
	LED賃貸借 (2024年度から)									

個別施設計画

35

施設名	藤江保育園	所在地	知多郡東浦町大字藤江字仏131
分類	子育て支援施設	延床面積計	1,398.99 m ²
棟数	1 棟	建築年 (当初)	1974年 (昭和49年)

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積 (m ²)	目標耐用年数	主要な設備
藤江保育園	1974	鉄筋コンクリート造	2 F	1,398.99	80年 (60+20)	空調設備 調理機器

2 建物評価

建物名称	残存年数 (目標耐用年数)	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の過不足)	老朽化 (計画期間内に改修が必要な箇所)
藤江保育園	34年 (2054年)	有	基準適合80%未満	年に数回程度苦情がある。	外壁 トイレ

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (サービス系(利用状況))	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの支出額。)行政評価27年度実績より
藤江保育園	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画とおりの利用状況 (実績/計画=1.0)	地区内または5km圏内(町内)に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況 : 定員250人、園児数 2022年度、192人、2023年度、192人、2024年度、187人 課題 : 特になし				


4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容 (今後10年間の予定)
藤江保育園	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施 (外壁、トイレ)

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
改築	耐用年数(築60年)経過の2034年を目途に耐久度調査を行い、調査結果を基に長寿命化工事を実施し、目標耐用年数(築80年)経過の2054年までは、現在の施設敷地で対応する予定をしております。

6 スケジュール

施設名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
藤江保育園		火災報知器更新							耐久度調査	
		LED貸借（2024年度から） 								

個別施設計画

36

施設名	子育て支援センター	所在地	知多郡東浦町大字石浜字三本松1-56
分類	子育て支援施設	延床面積計	1,204.07 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	2011年（平成23年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積 (m ²)	目標耐用年数	主要な設備
子育て支援センター（石浜西児童館併用、別途計上）	2011	鉄骨造	1 F	1,204.07 (1,549.07の内)	80年（45+35）	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 (目標耐用年数)	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の過不足)	老朽化 (計画期間内に改修が必要な箇所)
子育て支援センター	71年 (2091年)	有	基準適合80%以上 かつ誘導基準80%以上	全く苦情はなく、問題ない。	

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (サービス系(利用状況))	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの支出額。) 行政評価27年度実績より
子育て支援センター	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画とおりの利用状況(実績/計画=1.0)	地区内または5km圏内(町内)に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況： 利用者数 2022年度、22,229人、2023年度、23,826人、2024年度、27,461人 課題： 特になし				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容 (今後10年間の予定)
子育て支援センター	現状維持	予定なし

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	再配置計画に基づき、2029年から2038年を目途に学習交流機能、社会教育機能、各種支援センターとの複合化を検討します。

6 スケジュール

施設名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	
子育て 支援センター	屋根防水					外壁					
	集約化・複合化を検討（2038年までに）										
	LED賃貸借（2024年度から）										

個別施設計画

37

施設名	なかよし学園 (森岡保育園併用、別途計上)	所在地	知多郡東浦町大字森岡字岡田74
分類	子育て支援施設	延床面積計	323.54 m ²
棟数	2 棟	建築年(当初)	1971年(昭和46年)

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積(m ²)	目標耐用年数	主要な設備
なかよし学園 (増築棟)	2011	鉄骨造	1 F	238.49	80年(45+35)	空調設備 調理機器
なかよし学園 (森岡保育園 内)	1971	鉄骨造	1 F	85.05 (702.54m ² の内)	80年(45+35)	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の 過不足)	老朽化 (計画期間内に改修 が必要な箇所)
	(目標耐用 年数)				
なかよし学園 (増築棟)	71年 (2091年)	有	基準適合80%以上	年に数回程度苦情 がある。	屋根・外壁
なかよし学園 (森岡保育園 内)	31年 (2051年)	有	基準適合80%未満	年に数回程度苦情 がある。	屋根・外壁

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運 営すべき施設 かどうか)	配置状況 (適正な場所にあ るか)	利用実態 (サービス系(利 用状況))	代替施設の状況 (近隣に類似・代 替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの 支出額。)行政評価27年度実績 より
なかよし学園	町施策を推 進するうえ で必要不可 欠。	過不足がなく、 ふさわしい場所 に配置。	計画を上回る利 用状況(実績/ 計画>1.0)	10km圏内(定住自 立圏域)に無い。	コスト面の悪化がみ られる。

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容 (今後10年間の予定)
なかよし学園 (増築棟)	予防保全を図る	森岡地区拠点施設としての基本構想、基本計画の実行まで、必要な 工事を実施。
なかよし学園 (森岡保育園 内)	予防保全を図る	森岡地区拠点施設としての基本構想、基本計画の実行まで、必要な 工事を実施。

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
改築	再配置計画に基づき、2029年から2038年を目途に学習交流機能、社会教育機能、各種支援センターとの複合化を検討します。なお、森岡保育園の移転の際の運用についても併せて検討します。

6 スケジュール

施設名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
なかよし学園 (全体)				← 集約化・複合化を検討 →						
なかよし学園 (増築棟)			屋根外 壁							
なかよし学園 (森岡保育園 内)			屋根外 壁							

個別施設計画

38

施設名	保健センター	所在地	知多郡東浦町大字石浜字岐路21
分類	保健施設	延床面積計	1,040.31 m ²
棟数	2 棟	建築年（当初）	1977年（昭和52年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積 (m ²)	目標耐用年数	主要な設備
保健センター	1977	鉄筋コンクリート造	1 F	764.77	80年(60+20)	空調設備 医療機器
保健センター (増築棟)	1999	鉄骨造	1 F	275.54	80年(45+35)	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 (目標耐用年数)	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の過不足)	老朽化 (計画期間内に改修が必要な箇所)
保健センター	37年 (2057年)	有	基準適合80%以上	年に数回程度苦情がある	屋根 外壁 照明
保健センター (増築棟)	59年 (2079年)	有	基準適合80%以上	/	屋根 外壁 照明

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (サービス系(利用状況))	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの支出額。)行政評価27年度実績より
保健センター	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画とおりの利用状況(実績/計画=1.0)	地区内または5km圏内(町内)に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	<p>利用状況： 関係法に基づき、乳幼児健診、各種がん検診、健康づくり教室、介護予防教室等を実施している。世代に関係なく全ての住民が利用する施設である。</p> <p>課題： 施設が老朽化しているため必要な改修等を行い、衛生面においても安全な施設を維持する必要がある。</p>				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
保健センター	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。（屋根、外壁、照明）
保健センター （増築棟）	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。（屋根、外壁、照明）

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	再配置計画に基づき、2029年から2038年を目途に学習交流機能、社会教育機能、各種支援センターとの複合化を検討します。なお、再配置計画に基づく、集約化・複合化の時期までは現在の施設敷地で対応できるよう検討します。

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
保健センター										
	LED照明借上 (2023年度から)			集約化・複合化を検討 (2038年までに)						
保健センター (増築棟)				集約化・複合化を検討 (2038年までに)						

個別施設計画

39

施設名	総合ボランティアセンター	所在地	東浦町大字緒川字屋敷式区61番地の1
分類	行政施設	延床面積計	146.64㎡
棟数	1棟	建築年(当初)	1987年(昭和62年)

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積(㎡)	目標耐用年数	主要な設備
総合ボランティアセンター(旧ひだまり併用)	1987	鉄骨造	1F	146.64 (260.92㎡のうち)	80(45+35)	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 (目標耐用年数)	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の過不足)	老朽化 (改修が必要な箇所)
総合ボランティアセンター	47年 (2067年)	有	基準適合80%未満	全く苦情はなく、問題ない。	

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (国土交通省、新営一般庁舎面積算定基準)	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの支出額。) 行政評価27年度実績より)
総合ボランティアセンター	町施策を推進するうえで必要不可欠	過不足なく、ふさわしい場所に配置	計画を上回る利用実績	10km圏内に有	コストの推移は安定している
施設の利用状況及び課題	利用状況：2022年度来館者数：5,841人、2023年度来館者数：7,327人 2024年度来館者数：7,679人 課題：手狭				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容 (今後10年間の予定)
総合ボランティアセンター	現状維持	予防保全のために必要な工事を実施。

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	再配置計画に基づき、2029年から2038年を目途に学習交流機能、社会教育機能、各種支援センターとの複合化施設整備に向けた検討をします。なお、2019年屋根改修工事を実施しており、複合化までの期間は、現在の施設敷地で対応する予定です。一方で、今後のサービス提供、利用者数等の動向を注視し、登録団体数の増加や利用者の増加により、サービスの低下を招く場合は、町内既存施設での複合的利用等を判断していきます。

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
総合 ボランティア センター							耐久度調査			

個別施設計画

40

施設名	森岡コミュニティセンター	所在地	知多郡東浦町大字森岡字杉之内15-3
分類	社会教育施設	延床面積計	788.07 m ²
棟数	1 棟	建築年 (当初)	1980年 (昭和55年)

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積 (m ²)	目標耐用年数	主要な設備
森岡コミュニティセンター	1980	鉄筋コンクリート造	2 F	788.07	80年 (60+20)	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 (目標耐用年数)	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の過不足)	老朽化 (改修が必要な箇所)
森岡コミュニティセンター	40年 (2060年)	有	基準適合80%未満	年に数回程度苦情がある。	

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (貸館、貸室、体育館等の稼働率)	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの支出額。) 行政評価27年度実績より
森岡コミュニティセンター	町施策を推進するうえで必要不可欠。	大字等の地域に基づき配置し、過不足がない。	稼働率50%未満	地区内または5km圏内(町内)に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況 : 2022年度 : 18,093人、2023年度 : 17,760人、2024年度 : 20,763人 課題 : 施設の老朽化が進んでいるため、各所で修繕が必要である。イベント開催時等、駐車場が不足する。また、駐車しにくい形状となっている。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容 (今後10年間の予定)
森岡コミュニティセンター	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	区画整理事業との連携を図りつつ、2033年までに森岡小学校を核とした複合化を検討します。 再編等により使われなくなる施設及び土地については、当該施設の再整備検討段階から利活用について検討します。また、利活用が見込めない場合は、用途廃止後即座に除却または売却します。

6 スケジュール

	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
森岡コミュニ ティセンター										
	← 集約化・複合化を検討(2024年度から) →									

個別施設計画

41

施設名	緒川コミュニティセンター	所在地	知多郡東浦町大字緒川字屋敷貳区61-8
分類	社会教育施設	延床面積計	1,404.53 ㎡
棟数	2 棟	建築年 (当初)	1977年 (昭和52年)

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積 (㎡)	目標耐用年数	主要な設備
緒川コミュニティセンター	1977	鉄筋コンクリート造	2 F	933.54	80年 (60+20)	空調設備
緒川コミュニティセンター 駐車場 (緒川児童クラブ、北部防災倉庫併用別途計上)	1987	鉄骨造	2 F	470.99 (1,060.84の内)	80年 (45+35)	

2 建物評価

建物名称	残存年数 (目標耐用年数)	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の過不足)	老朽化 (改修が必要な箇所)
緒川コミュニティセンター	37年 (2057年)	有	基準適合80%未満	年に数回程度苦情がある。	空調
緒川コミュニティセンター 駐車場	47年 (2067年)	有	基準適合80%未満		

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (貸館、貸室、体育館等の稼働率)	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの支出額。) 行政評価27年度実績より
緒川コミュニティセンター	町施策を推進するうえで必要不可欠。	大字等の地域に基づき配置し、過不足がない。	稼働率50%未満	地区内または5km圏内(町内)に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況 : 2022年度:21,036人、2023年度:21,097人、2024年度:23,204人 課題 : 施設の老朽化が進んでいるため、各所で修繕が必要である。駐車場が児童館、ボランティアセンターと共同で、駐車可能台数がそれほど多くないため不足することが多々ある。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
緒川コミュニティセンター	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。（空調）
緒川コミュニティセンター 駐車場	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	建設から40年以上経過しており、設備の更新時期がきている。将来的に保育施設、学校施設等との複合化が計画されていることを踏まえ、耐用年数（築60年）経過の2037年を目途に耐久度調査を行い、安全に運営できるよう施設管理を行っていく。 電気代削減効果や蛍光灯生産終了の現状を踏まえ、2024年よりLED照明を導入した。

6 スケジュール

	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
緒川コミュニティセンター		畳		空調						
	LED照明借上 (2024年度から) →									
緒川コミュニティセンター 駐車場										

個別施設計画

42

施設名	卯ノ里コミュニティセンター	所在地	知多郡東浦町大字緒川字雁狭間山11-8
分類	社会教育施設	延床面積計	740.40 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	1981年（昭和56年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
卯ノ里コミュニティセンター	1981	鉄筋コンクリート造	2 F	740.40	80年（60+20）	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
卯ノ里コミュニティセンター	41年 （2061年）	有	基準適合80%未満	年に数回程度苦情がある。	

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （貸館、貸室、体育館等の稼働率）	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
卯ノ里コミュニティセンター	町施策を推進するうえで必要不可欠。	大字等の地域に基づき配置し、過不足がない。	稼働率50%未満	地区内または5km圏内（町内）に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況：2022年度：14,014人、2023年度：12,688人、2024年度：7,990人 課題：施設の老朽化が進んでいるため、各所で修繕が必要である。イベント開催時等、駐車場が不足する。施設の場所がわかりにくいという意見がある。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
卯ノ里コミュニティセンター	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。※2024年度に天井改修及び空調機更新改修工事を実施した。

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	建設から30年以上経過しており、設備の更新時期がきている。耐用年数（築60年）経過の2041年を目途に耐久度調査を行い、調査結果により長寿命化工事を実施のうえ、目標耐用年数（築80年）の2061年頃まで、安全に運営できるよう施設管理を行っていく。電気代削減効果や蛍光灯生産終了の現状を踏まえ、2025年よりLED照明を導入した。

6 スケジュール

	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	
卯ノ里コミュニティセンター											
	LED照明借上										

個別施設計画

43

施設名	石浜コミュニティセンター	所在地	知多郡東浦町大字石浜字下庚申坊61
分類	社会教育施設	延床面積計	535.91 m ²
棟数	1 棟	建築年 (当初)	1975年 (昭和50年)

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積 (m ²)	目標耐用年数	主要な設備
石浜コミュニティセンター	1975	鉄筋コンクリート造	2 F	535.91	80年 (60+20)	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 (目標耐用年数)	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の過不足)	老朽化 (改修が必要な箇所)
石浜コミュニティセンター	35年 (2055年)	有	基準適合80%未満	年に数回程度苦情がある。	屋根 外壁

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (貸館、貸室、体育館等の稼働率)	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの支出額。) 行政評価27年度実績より
石浜コミュニティセンター	町施策を推進するうえで必要不可欠。	大字等の地域に基づき配置し、過不足がない。	稼働率50%未満	地区内または5km圏内(町内)に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況 : 2022年度:11,485人、2023年度:11,588人、2024年度:12,282人 課題 : 施設の老朽化が進んでいるため、各所で修繕が必要である。イベント開催時等、駐車場が不足する。ホールの収容人数が少ない。				


4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容 (今後10年間の予定)
石浜コミュニティセンター	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。(屋根、外壁)

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	建設から40年以上経過しており、設備の更新時期がきている。将来的に保育施設、学校施設等との複合化が計画されていることを踏まえ、耐用年数(築60年)経過の2035年を目途に耐久度調査を行い、調査結果により長寿命化工事を実施のうえ、目標耐用年数(築80年)の2055年頃まで、安全に運営できるよう施設管理を行っていく。 電気代削減効果や蛍光灯生産終了の現状を踏まえ、2024年よりLED照明を導入した。

6 スケジュール

	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
石浜コミュニティセンター			屋根外壁							耐久度調査
	LED照明借上 (2024年度から) 									

個別施設計画

44

施設名	生路コミュニティセンター	所在地	知多郡東浦町大字生路字森腰1-1
分類	社会教育施設	延床面積計	510.00 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	1972年（昭和47年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
生路コミュニティセンター	1972	鉄筋コンクリート造	2 F	510.00	80年（60+20）	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
生路コミュニティセンター	31年 （2051年）	有	基準適合80%未満	年に数回程度苦情がある。	屋根 空調 天井

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （貸館、貸室、体育館等の稼働率）	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
生路コミュニティセンター	町施策を推進するうえで必要不可欠。	大字等の地域に基づき配置し、過不足がない。	稼働率50%未満	地区内または5km圏内（町内）に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況：2022年度：9,677人、2023年度：9,510人、2024年度：9,118人 課題：施設の老朽化が進んでいるため、各所で修繕が必要である。イベント開催時等、駐車場が不足する。ホールの収容人数が少ない。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
生路コミュニティセンター	予防保全を図る	長寿命化工事を実施する。 予防保全のために必要な工事を実施。（屋根、空調、天井）

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	建設から40年以上経過しており、設備の更新時期がきている。長寿命化工事を実施のうえ、目標耐用年数（築80年）の2051年頃まで、安全に運営できるよう施設管理を行っていく。 電気代削減効果や蛍光灯生産終了の現状を踏まえ、2025年よりLED照明を導入した。

6 スケジュール

	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
生路コミュニティセンター	階段床	屋根外壁			空調		設計	長寿命化工事		
	LED照明借上(2025年度から)									

個別施設計画

45

施設名	藤江コミュニティセンター	所在地	知多郡東浦町大字藤江字仏132-1
分類	体育施設	延床面積計	798.83 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	1988年（昭和63年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
藤江コミュニティセンター	1988	木造	1 F	798.83	50年（30+20）	空調設備 キュービクル

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
藤江コミュニティセンター	18年 （2038年）	有	基準適合80%未満	全く苦情はなく、問題ない	屋根 空調 トイレ など

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （貸館、貸室、体育館等の稼働率）	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
藤江コミュニティセンター	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	稼働率70%以上	地区内または5km圏内（町内）に有る。	コスト面の悪化がみられる。
施設の利用状況及び課題	<p>利用状況：定期的に利用される方が多く、スポーツ活動や文化活動で多くの方に利用されている。また地区コミュニティセンターとしても利用されているため、区の行事も多く行われている。</p> <p>2018年度：29,455人，2019年度：27,516人，2020年度：16,333人，2021年度：17,960人</p> <p>課題：施設の老朽化が進んでいるため、各所で修繕が必要。定期点検等により施設の予防保全を行い、異常・故障が確認された場合は速やかに補修等を実施する。また複合施設として地区コミュニティセンターとしての利用もあるため、活動場所や物品の収納場所の拡大を希望する声もあがっている。</p>				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
藤江コミュニティセンター	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。（屋根、空調など）

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
改築	<p>平成元年に建設しており、老朽化が進んでいる。耐用年数（築30年）を超過しているが、2006年に柱の調査を行い屋根・柱・外壁（一部）の防水改修の実施及び2017年には外壁改修を実施しているため、今後は長寿命化工事として屋根工事や内部改修工事を行い、目標耐用年数（築50年）の2038年頃までは現在の施設を安全に利用できるよう対応します。</p> <p>将来的には、再配置計画に基づく、地区拠点としての集約化・複合化について検討します。</p>

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
藤江コミュニ ティセンター		・屋根								
	LED照明借上（2024年度から）									

個別施設計画

46

施設名	勤労福祉会館	所在地	知多郡東浦町大字石浜字岐路28-2
分類	福祉施設	延床面積計	2,579.29 m ²
棟数	1 棟	建築年 (当初)	1979年 (昭和54年)

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積 (m ²)	目標耐用年数	主要な設備
勤労福祉会館 (高齢者相談支援センター併用)	1979	鉄筋コンクリート造	2 F	2,579.29 (2,694.49のうち)	80年 (60+20)	キュービクル エレベーター 空調設備 防火設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 (目標耐用年数)	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の過不足)	老朽化 (計画期間内に改修が必要な箇所)
勤労福祉会館	39年 (2059年)	有	基準適合80%以上	年に数回程度苦情がある。	防火設備 エレベーター

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (貸館、貸室、体育館等の稼働率)	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの支出額。)行政評価27年度実績より
勤労福祉会館	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	稼働率50%以上	10km圏内(定住自立圏域)に有る。	コスト面の改善がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況：会議や研修などで多くの方に利用されている。 過去3年では、2022年度：1,831件、2023年度：1,816件、2024年度：1,178件の利用がある。 課題：施設の老朽化が進んでいるため、各所で修繕が必要。急な修繕も起こっている状況である。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容 (今後10年間の予定)
勤労福祉会館	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施 (防火設備等)

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	2029年から2038年を目途に学習交流機能、社会教育機能、各種支援センターとの複合化を検討します。

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
勤労福祉 会館		外壁打診 調査・配 管調査 ロビー天 井吊り下 げオブ ジェ撤去 ISDN電話 回線を光 電話回線 に切替				エレベーター更新				

個別施設計画

47

施設名	郷土資料館	所在地	知多郡東浦町大字石浜字桜見台18-4
分類	社会教育施設	延床面積計	999.72 m ²
棟数	3 棟	建築年 (当初)	1999年 (平成11年)

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積 (m ²)	目標耐用年数	主要な設備
本館	1999	鉄骨造	2 F	880.05	80年 (45+35)	キュービクル エレベーター 空調設備
別棟	1999	鉄骨造	1 F	80.00	80年 (45+35)	
陶芸棟	1999	鉄骨造	1 F	39.67	80年 (45+35)	

2 建物評価

建物名称	残存年数 (目標耐用年数)	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の過不足)	老朽化 (改修が必要な箇所)
本館	59年 (2079年)	有	基準適合80%以上 かつ誘導基準80%以上	絶対数不足	外壁 屋根
別棟	59年 (2079年)	有	基準適合80%未満	/	外壁 屋根
陶芸棟	59年 (2079年)	有	基準適合80%未満		

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (図書館、サービス系(利用状況))	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの支出額。)行政評価27年度実績より
郷土資料館	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画を上回る利用状況(実績/計画>1.0)	地区内または5km圏内(町内)に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況 : 利用者数2022年度:19,821人、2023年度23,361人、2024年度20,199人 課題 : 郷土資料館本館・別棟の収蔵資料が増加しており、新たな保管場所を確保する必要 がある。また、講座等開催時の駐車場が不足している。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
本館	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。（外壁、屋根）
別棟	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。（外壁、屋根）
陶芸棟	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施。（外壁、屋根）

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	2029年から2038年を目途として、学習交流機能、社会教育機能、各種支援センターとの複合化を検討します。 再編等により使われなくなる施設及び土地については、当該施設の再整備検討段階から利活用について検討します。また、利活用が見込めない場合は、用途廃止後即座に除却または売却します。

6 スケジュール

	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
郷土資料館本館	外壁 屋根	高圧 ケーブル								
別棟	外壁 屋根									
陶芸棟	外壁 屋根									

個別施設計画

48

施設名	森岡児童館	所在地	知多郡東浦町大字森岡字山之神51-4
分類	子育て支援施設	延床面積計	329.02 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	1997年（平成9年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
森岡児童館	1997	鉄骨造	1 F	329.02	80年（45+35）	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （計画期間内に改修が必要な箇所）
森岡児童館	57年 （2077年）	有	基準適合80%以上	年に数回程度苦情がある。	外壁

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （サービス系（利用状況））	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
森岡児童館	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画とおりの利用状況（実績／計画＝1.0）	地区内または5km圏内（町内）に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況：利用者数 2022年度、18,088人、2023年度、17,294人、2024年度、20,801人 課題：特になし				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
森岡児童館	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	区画整理事業との連携を図りつつ、森岡小学校を核とした複合化を検討します。

6 スケジュール

施設名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
森岡児童館	← 集約化・複合化を検討（2024年度から） →									
	LED賃貸借（2024年度から） →									

個別施設計画

49

施設名	緒川児童館	所在地	知多郡東浦町大字緒川字屋敷二区61-1
分類	子育て支援施設	延床面積計	618.33 m ²
棟数	2 棟	建築年（当初）	1996年（平成8年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積 (m ²)	目標耐用年数	主要な設備
緒川児童館	1996	木造	1 F	298.26	50年 (30+20)	空調設備
緒川児童クラブ室 (北部防災倉庫・緒川コミュニティ駐車場併用、別途計上)	1987	鉄骨造	2 F	320.07 (1,060.84m ² の内)	80年 (45+35)	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 (目標耐用年数)	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の過不足)	老朽化 (計画期間内に改修が必要な箇所)
緒川児童館	26年 (2046年)	有	基準適合80%未満	全く苦情はなく、問題ない。	外壁
緒川児童クラブ室	47年 (2067年)	有	基準適合80%未満	全く苦情はなく、問題ない。	

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (サービス系(利用状況))	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民または利用者一人当たりの支出額。) 行政評価27年度実績より
緒川児童館	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画とおりの利用状況(実績/計画=1.0)	地区内または5km圏内(町内)に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況：利用者数 2022年度、16,401人、2023年度、17,366人、2024年度、19,111人 課題：施設の前は、車両の通過交通が多くあるため、館への出入りには注意が必要となっている。				


4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容 (今後10年間の予定)
緒川児童館	長寿命化工事	長寿命化工事を実施する。
緒川児童クラブ室	予防保全を図る	2032年を目途に耐久度調査を行う。

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	本館は、長寿命化工事を実施し、目標耐用年数(築50年)経過の2046年までは、現在の施設敷地で対応する予定をしております。 別棟の緒川児童クラブ室は耐用年数(築45年)経過の2032年を目途に耐久度調査を行い、その結果を基に長寿命化工事を実施し、児童館本館の目標耐用年数(築50年)経過の2046年までは、現在の施設敷地で対応する予定をしております。

6 スケジュール

施設名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
緒川児童館	LED賃貸借（2024年度から） 									
緒川児童クラブ室							耐久度調査			

個別施設計画

50

施設名	緒川新田児童館	所在地	知多郡東浦町大字緒川字寿久茂34
分類	子育て支援施設	延床面積計	458.68 m ²
棟数	2 棟	建築年（当初）	1973年（昭和48年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
緒川新田児童館 （緒川新田老人憩の家併用、別途計上）	1973	鉄骨造	1 F	302.07 （660.29m ² の内）	80年（45+35）	空調設備
遊戯室	1973	鉄骨造	1 F	156.61	80年（45+35）	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数	耐震性	機能性	利便性	老朽化
	（目標耐用年数）				
緒川新田児童館	33年 （2053年）	有	適合80%未満	年に数回程度苦情がある。	屋根 外壁
遊戯室	33年 （2053年）	有	基準適合80%未満	年に数回程度苦情がある。	屋根 外壁

3 サービス評価

施設名称	必要性	配置状況	利用実態	代替施設の状況	運営コスト
	（町が管理運営すべき施設かどうか）	（適正な場所にあるか）	（サービス系（利用状況））	（近隣に類似・代替施設の有無）	（町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
緒川新田児童館	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画とおりの利用状況（実績／計画＝1.0）	地区内または5km圏内（町内）に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況：2022年度、13,972人、2023年度、15,971人、2024年度、15,875人 課題：旧保育園を利用しているため、間取りが固定されており使いづらい。				


4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
緒川新田児童館	長寿命化工事	2021年に耐久度調査を行い、長寿命化を図る上で必要な修繕等が判明したため、必要な措置を実施していく。
遊戯室	長寿命化工事	2021年を耐久度調査を行い、長寿命化を図る上で必要な修繕等が判明したため、必要な措置を実施していく。

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	耐用年数（築45年）の2018年は過ぎておりますが、2009年に耐震改修を実施しています。また、2021年に耐久度調査を行ったため、調査結果に基づき検討のうえ長寿命化工事等を実施し、目標耐用年数（築80年）経過の2053年までは、現在の施設敷地に対応する予定をしております。

6 スケジュール

施設名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
緒川新田児童館	トイレ修繕				屋根外壁					
遊戯室										
全体	LED賃貸借（2024年度から） 									

個別施設計画

51

施設名	石浜児童館	所在地	知多郡東浦町大字石浜字田之助1-6
分類	子育て支援施設	延床面積計	544.70 m ²
棟数	3 棟	建築年（当初）	1993年（平成5年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
石浜児童館	1993	木造	1 F	386.85	50年（30+20）	空調設備
児童クラブ室	1996	木造	1 F	37.47	50年（30+20）	空調設備
療育室・廊下	1999	木造	1 F	120.38	50年（30+20）	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （計画期間内に改修が必要な箇所）
石浜児童館	23年 （2043年）	有	基準適合80%以上	全く苦情はなく、問題ない。	外壁
児童クラブ室	26年 （2046年）	有	基準適合80%以上	全く苦情はなく、問題ない。	外壁
療育室・廊下	29年 （2049年）	有	基準適合80%以上	全く苦情はなく、問題ない。	外壁

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （「サービス系」利用状況）	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
石浜児童館	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画とおりの利用状況（実績/計画=1.0）	地区内または5km圏内（町内）に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況： 利用者数 2022年度、32,290人、2023年度、32,785人、2024年度、35,280人 課題： 特になし				


4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
石浜児童館	長寿命化工事	長寿命化工事を行う。
児童クラブ室	長寿命化工事	長寿命化工事を行う。
療育室・廊下	長寿命化工事	長寿命化工事を行う。

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	耐用年数（築30年）は増築分を含め2023年、2026年、2029年となっておりますが、長寿命化工事を実施し、目標耐用年数（築50年）経過の2043年までは、現在の施設敷地で対応する予定をしております。

6 スケジュール

施設名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
石浜児童館										
児童クラブ室										
療育室・廊下										
全体										
	LED賃貸借（2024年度から） 									

個別施設計画

52

施設名	石浜西児童館	所在地	知多郡東浦町大字石浜字三本松1-56
分類	子育て支援施設	延床面積計	345.00 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	2011年（平成23年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
石浜西児童館 (子育て支援センター併用、別途計上)	2011	鉄骨造	1 F	345.00 (1,549.07m ² の内)	80年(45+35)	

2 建物評価

建物名称	残存年数 (目標耐用年数)	耐震性	機能性 (バリアフリー対応)	利便性 (駐車台数の過不足)	老朽化 (計画期間内に改修が必要な箇所)
石浜西児童館	71年 (2091年)	有	基準適合80%以上 かつ誘導基準80%以上	全く苦情はなく、問題ない。	

3 サービス評価

施設名称	必要性 (町が管理運営すべき施設かどうか)	配置状況 (適正な場所にあるか)	利用実態 (サービス系(利用状況))	代替施設の状況 (近隣に類似・代替施設の有無)	運営コスト (町民一人当たりの支出額。) 行政評価27年度実績より
石浜西児童館	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画とおりの利用状況(実績/計画=1.0)	地区内または5km圏内(町内)に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況：利用者数 2022年度、17,769人、2023年度、19,224人、2024年度、20,417人 課題：特になし				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容 (今後10年間の予定)
石浜西児童館	現状維持	予定なし

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	将来的には、再配置計画に基づく、地区拠点としての集約化・複合化について検討します。再配置計画に基づく、集約化・複合化の時期までは、現在の施設敷地で対応する予定をしております。

6 スケジュール

施設名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
石浜西児童館						屋根外壁				

個別施設計画

53

施設名	生路児童館	所在地	知多郡東浦町大字生路字弁財123-4
分類	子育て支援施設	延床面積計	442.41 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	2000年（平成12年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
生路児童館	2000	鉄骨造	1 F	442.41	80年（45+35）	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （計画期間内に改修が必要な箇所）
生路児童館	60年 （2080年）	有	基準適合80%以上	年に数回程度苦情がある。	屋根（シート防水部分） 外壁 空調

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （サービス系（利用状況））	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
生路児童館	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画とおりの利用状況（実績／計画=1.0）	地区内または5km圏内（町内）に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況： 利用者数 2022年度、17,884人、2023年度、20,130人、2024年度、22,818人 課題： 特になし				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
生路児童館	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施（屋根、外壁、空調）

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	将来的には、再配置計画に基づく、地区拠点としての集約化・複合化について検討します。耐用年数（築45年）経過の2045年を目標に耐久度調査を行い、調査結果を基に長寿命化工事を実施し、再配置計画に基づく、集約化・複合化の時期までは、現在の施設敷地に対応する予定をしております。

6 スケジュール

施設名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
生路児童館					外壁					
	LED賃貸借 (2024年度から)									

個別施設計画

54

施設名	藤江児童館	所在地	知多郡東浦町大字藤江字仏132-1
分類	子育て支援施設	延床面積計	425.75 m ²
棟数	2 棟	建築年（当初）	2001年（平成13年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
藤江児童館	2001	鉄骨造	1 F	338.26	80年（45+35）	空調設備
児童クラブ室	2003	鉄骨造	1 F	87.49	80年（45+35）	空調設備

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （計画期間内に改修が必要な箇所）
藤江児童館	61年 （2081年）	有	基準適合80%以上	全く苦情はなく、問題ない。	外壁
児童クラブ室	63年 （2083年）	有	基準適合80%以上	全く苦情はなく、問題ない。	外壁

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （サービス系（利用状況））	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
藤江児童館	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画とおりの利用状況（実績／計画＝1.0）	地区内または5km圏内（町内）に有る。	コストの推移は安定している。
施設の利用状況及び課題	利用状況：利用者数 2022年度、19,886人、2023年度、18,744人、2024年度、20,583人 課題：駐車場が藤江コミュニティーセンターと共用使用のため、双方の行事時には不足する。				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
藤江児童館	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施（外壁）
児童クラブ室	予防保全を図る	予防保全のために必要な工事を実施（外壁）

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	将来的には、再配置計画に基づく、地区拠点としての集約化・複合化について検討します。耐用年数（築45年）経過の2046年を目途に耐久度調査を行い、調査結果を基に長寿命化工事を実施し、再配置計画に基づく、集約化・複合化の時期までは、現在の施設敷地地に対応する予定をしております。

6 スケジュール

施設名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
藤江児童館				屋根 外壁						
児童クラブ室										
全体	LED貸借（2024年度から）			→						

個別施設計画

55

施設名	学校給食センター	所在地	知多郡東浦町大字緒川字三ツ池一区7
分類	学校教育施設	延床面積計	3,475.21 m ²
棟数	1 棟	建築年（当初）	2014年（平成26年）

1 棟別建物概要

建物名称	建築年	構造	階数	延床面積（m ² ）	目標耐用年数	主要な設備
学校給食センター	2014	鉄骨造	2 F	3,475.21	80年（45+35）	キュービクル 空調設備 消防設備 調理用等設備 排水処理施設

2 建物評価

建物名称	残存年数 （目標耐用年数）	耐震性	機能性 （バリアフリー対応）	利便性 （駐車台数の過不足）	老朽化 （改修が必要な箇所）
学校給食センター	74年 （2094年）	有	基準適合80%以上	全く苦情はなく、問題ない。	

3 サービス評価

施設名称	必要性 （町が管理運営すべき施設かどうか）	配置状況 （適正な場所にあるか）	利用実態 （サービス系（利用状況））	代替施設の状況 （近隣に類似・代替施設の有無）	運営コスト （町民一人当たりの支出額。） 行政評価27年度実績より
学校給食センター	町施策を推進するうえで必要不可欠。	過不足がなく、ふさわしい場所に配置。	計画とおりの利用状況（実績／計画=1.0）	10km圏内（定住自立圏域）に有る。	コスト面の改善がみられる。
施設の利用状況及び課題	利用状況：計画（最大）5,600食、実績（3年平均）4,600食 課題：特になし				

4 建物ごとの方針

建物名称	今後の方針	対応内容（今後10年間の予定）
学校給食センター	現状維持	予定なし

5 施設の今後の方向性

施設評価	方向性
継続	現状維持

6 スケジュール

建物名称	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
学校給食センター	屋根壁	大型洗濯機・乾燥機入替		LED照明改修						